

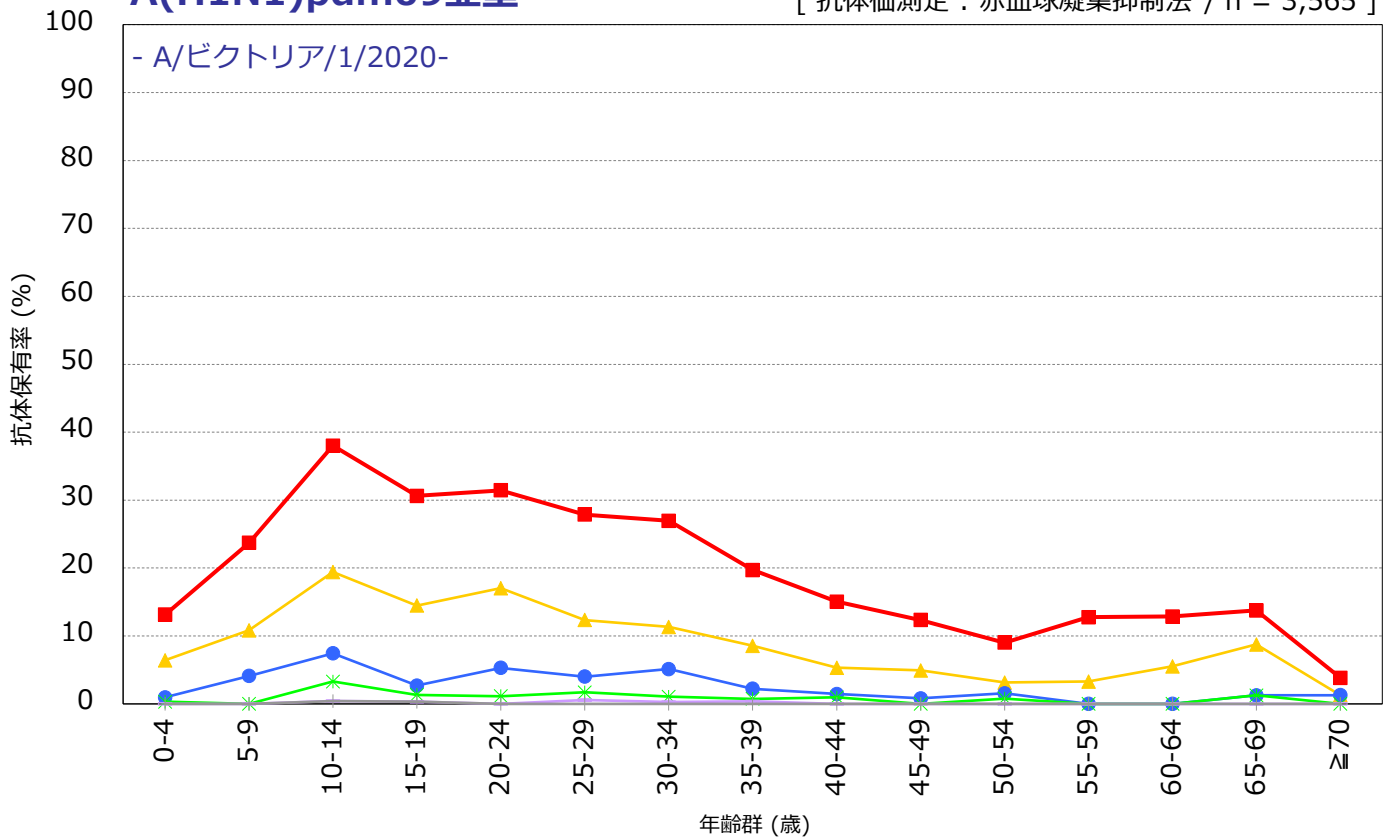
年齢群別のインフルエンザ抗体保有状況, 2022/23シーズン前^{※1}

～ 2022年度感染症流行予測調査より ～

※1 主に2022年7～9月に採取された血清の測定結果：2023年2月現在暫定値

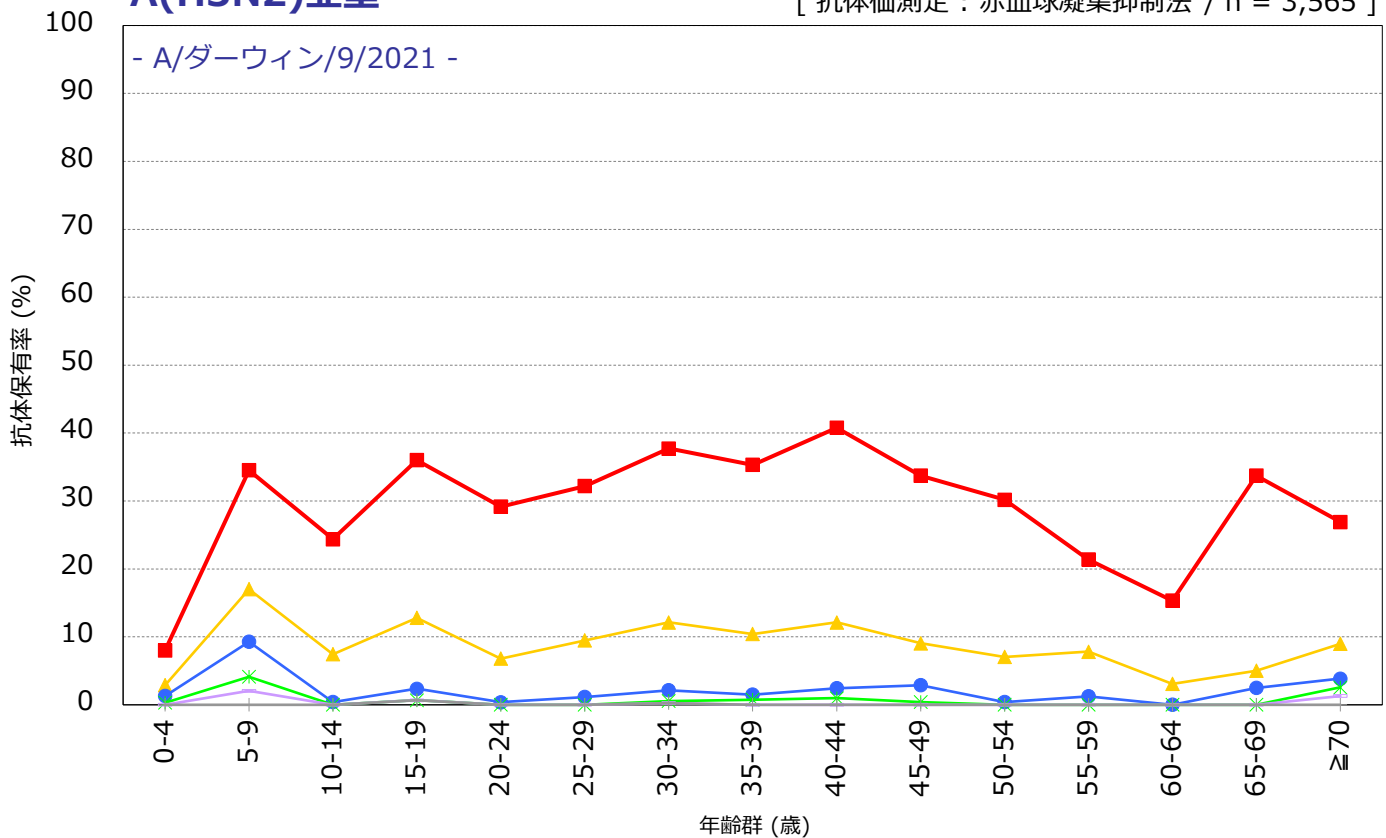
A(H1N1)pdm09型

[抗体価測定：赤血球凝集抑制法 / n = 3,565]



A(H3N2)型

[抗体価測定：赤血球凝集抑制法 / n = 3,565]



抗体価 ■ ≥1:40 ▲ ≥1:80 ● ≥1:160 ✱ ≥1:320 ✱ ≥1:640 ✱ ≥1:1280

流行予測2022

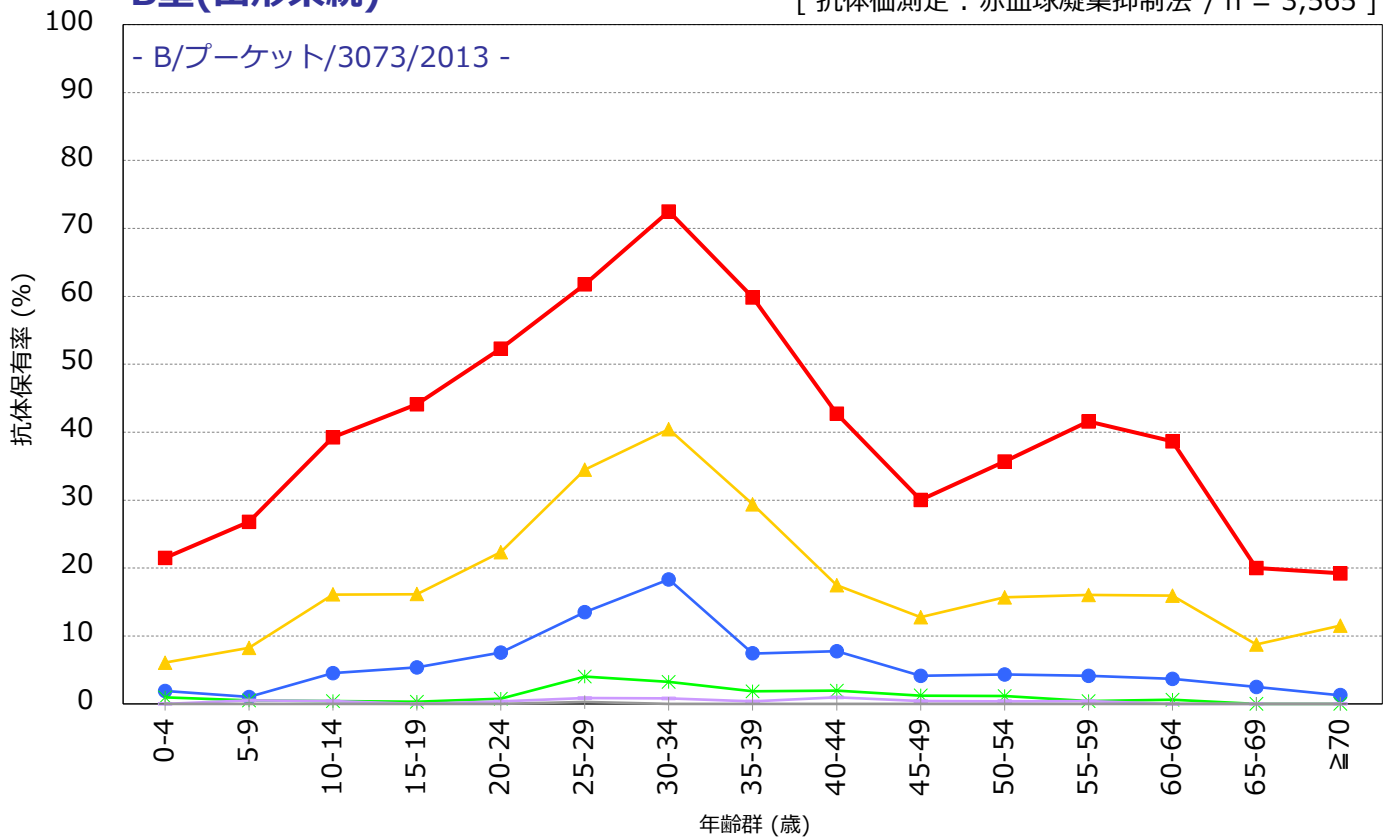
年齢群別のインフルエンザ抗体保有状況, 2022/23シーズン前^{※1}

～ 2022年度感染症流行予測調査より ～

※1 主に2022年7～9月に採取された血清の測定結果：2023年2月現在暫定値

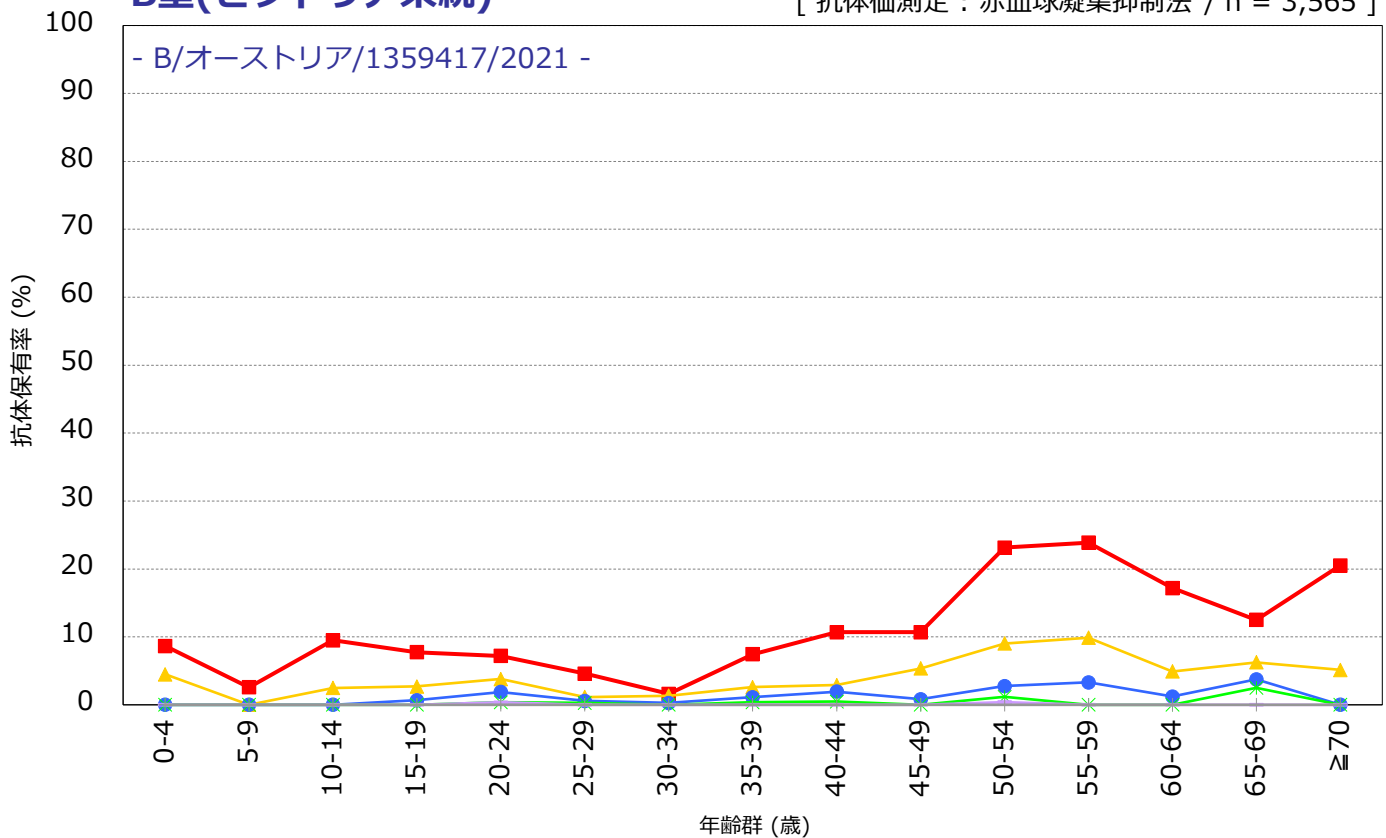
B型(山形系統)

[抗体価測定：赤血球凝集抑制法 / n = 3,565]



B型(ビクトリア系統)

[抗体価測定：赤血球凝集抑制法 / n = 3,565]



抗体価 ■ ≥1:40 ▲ ≥1:80 ● ≥1:160 * ≥1:320 * ≥1:640 — ≥1:1280

流行予測2022

【 2022年度インフルエンザ感受性調査実施都道府県 】

北海道, 山形県, 茨城県, 栃木県, 群馬県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 福井県, 山梨県, 長野県, 静岡県, 愛知県
三重県, 愛媛県, 高知県